

令和4年8月5日

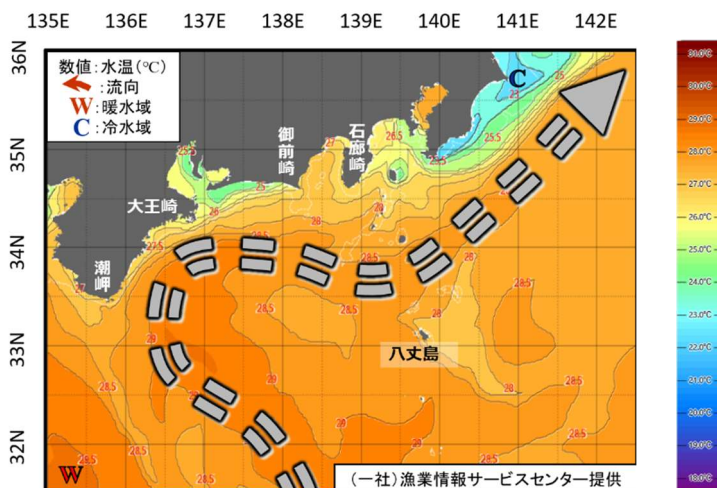
< 黒潮流路 >

8月5日の人工衛星画像によると、黒潮は潮岬沖から南下を始め、遠州灘沖の北緯30度付近を通って、北緯34度付近まで北上し、熊野灘に著しく接近した後、房総半島沖へ流れています。現在の流路は、流軸が御前崎沖正南を北緯33度以北で通過するAs型流路となっています。

< 渥美外海の状況 >

現在、黒潮が志摩半島に接岸しており、渥美外海では黒潮本流の影響が強まっています。伊勢湾湾奥部は河川水、遠州灘沿岸部は湧昇の影響により周囲よりも水温が低下しています。流路変動に影響する黒潮流量の指標となるトカラ海峡（名瀬一西之表）の潮位差は、依然低い水準で推移しており、大蛇行離岸流路が継続すると推測されます。

8月5日の水温分布と黒潮流路（詳細図）



8月5日の水温分布と黒潮流路（広域図）

